

## ChatGPT 等の生成 A I の庁内業務活用に関する検証について

DX 戦略本部事務局

ChatGPT 等の生成 A I について、様々な分野での応用が期待される一方で課題が指摘されていることから、庁内業務における活用の可能性を探るための検証を行う。

【生成 A I】 大量のデータを学習し、新しい文章やテキスト、画像等を生成する技術。

OpenAI 社の対話型 A I サービス「ChatGPT」、グーグル社の対話型 A I サービス「Bard」、マイクロソフト社の生成 A I 機能を持つ検索エンジン「Bing」など、生成 A I を基盤としたツールが急速に普及している。

### 1 活用における課題

- ・生成 A I によって得られる情報は、必ずしも正しいものとは限らないことから、根拠となるデータの確認など、情報の正確性を担保する必要がある。
- ・加えて、機密情報・個人情報の漏洩や著作権侵害などのリスクも指摘されており、活用に当たっては、機密情報等が含まれていないことや著作権の侵害に該当しないことの確認など、安全性等に十分な配慮が必要である。

### 2 検証方法

- (1) 外部人材の知識・ノウハウの活用
  - ・ DX 推進アドバイザーからの助言・提案  
内容：活用上の注意事項、効果の高い業務事例、先進事例 等
- (2) 実際の業務における試行
  - ・ 共通的な業務：デジタル政策推進課で 5 月から開始
  - ・ 個別業務：希望する課室で実施
- (3) 自治体等の状況確認
  - ・ 国、都道府県等の状況について情報収集

### 3 スケジュール

- 令和 5 年 6 月～ 7 月 検証の実施
- 7 月末まで 検証結果の取りまとめ